



KITAKU

2022.9



今月の

わたしだけの北区、見つけた。

「茨戸川での朝練」(茨戸川) 大槻 誠章さんの作品

作者コメント：茨戸川では夏から秋にかけて学生たちが競艇の練習を朝早く行っています。昇る朝日を背にシルエットで彼らの姿をとらえてみました。



北区まちづくり
キャラクター「ぼっぴい」

あなたにとって特別な北区の場所、モノ、コトなどを作品にして、「わたしだけポイント」と一緒に教えてください！絵や工作も大歓迎です。応募作品は広報さっぽろ北区版や、北区ホームページ、展示会などでご紹介します。
募集期間：～令和5年1月20日(金) 必着



▲募集要領

【詳細】総務企画課広聴係 ☎757-2503

【北区役所】

〒001-8612 北区北24西6 (代表) ☎757-2400

北区HP:「みてきて北区」 <https://www.city.sapporo.jp/kitaku/>

編集:北区市民部総務企画課広聴係

☎757-2503 FAX757-2401

Eメール ki.somu@city.sapporo.jp



きた 1

2022 9 広報さっぽろ

区制施行
50周年記念

ぽっぴい フェスティバル



幅広い世代が楽しめる「ぽっぴいフェスティバル」を3年ぶりに開催します！区制50周年を記念し、これまで以上に楽しいプログラムをたくさんご用意しています。皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

入場無料



▲ホームページ

開催日時 **9/17(土)**
10:00 ~ 16:00 (予定)

会場 **百合が原公園**
百合が原公園 210 番地

野外で盛り上がりよう！

ステージイベント



10:00	オープニング
10:20 ~ 10:50	篠路中学校スクールバンド
11:10 ~ 11:40	太平中学校吹奏楽部
12:00 ~ 12:30	白楊小学校バンド同好会 & poco a poco
12:40 ~ 13:10	北海道教育大学札幌校 アカペラサークル [kapela]
13:10 ~ 13:30	長野五輪スキージャンプ団体金メダリスト 齋藤浩哉氏のアスリートトーク
14:00 ~ 14:30	札幌国際情報高校吹奏楽部
15:00 ~ 15:20	新琴似天舞龍神 YOSAKOI 演舞
15:30 ~ 16:00	北海道大学連合吹奏楽団
16:00	エンディング



アクセス

JR	JR 学園都市線「百合が原」駅下車 徒歩約 10 分
バス	地下鉄南北線「麻生」駅バスターミナルから中央バス 麻 25・麻 27「篠路小学校」行乗車、「百合が原公園前」 停車 徒歩約 4 分
駐車場	約 270 台 (無料) ※このほかに臨時駐車場も設ける予定です。

詳細

地域振興課まちづくり調整担当係 ☎ 757-2407

★雨天決行 (荒天中止)。開催の可否は、当日午前 8 時以降百合が原公園管理事務所 (☎ 772-4722) にお問い合わせください。なお、**新型コロナウイルス感染拡大状況により中止となる場合もあります**ので、あらかじめご了承ください。

体験・スポーツイベント

ご家族・お友達と
楽しもう！



◆冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致PRブース

◆健康づくりコーナー（握力測定、脳年齢測定など）

◆歌舞伎体験（先着 200 名様まで）

お面に歌舞伎の隈取りをデザインします

◆亜麻の糸紡ぎ体験

北区ゆかりの花である亜麻の糸紡ぎ体験とパネル展

◆ぽっぴいワークショップ（先着 200 名様まで）

「ぽっぴいフェスティバルの思い出を絵はがきで送ろう！」

◆ノルディックウォーキング体験

講師の指導のもと、ノルディックウォーキングで園内を巡ります



★ほかにも赤ちゃんコーナー、子ども向けゲームコーナーなど 楽しい催しがいっぱい！

展示イベント

区制 50 周年の北区を
もっと好きになる！?



◆北区の歴史パネル展

北区の今昔を写真で見比べてみませんか？

◆「わたしだけの北区、見つけた。」パネル展

現在、作品募集中の区制 50 周年記念企画です。

8 月までの応募作品の中から一部をパネルにし、展示します！



そのほかにも

◆リリートレイン無料運行！

乗車料金 360 円のところ 9/17 はなんと **無料！**（お一人様 1 回限り）

◆世界の庭園無料開放！

札幌市の姉妹都市であるポートランド市、ミュンヘン市および瀋陽市の

庭園を通常の入園料金 130 円のところ 9/17 は **無料開放！** ※日本庭園は改修工事中につき見学不可。

◆会場周遊クイズラリー（先着 600 名様まで）

百合が原公園の見どころを巡ってクイズに答えるとプレゼントがもらえる！

◆連だこ揚げとたこ作り

連だこを空高く揚げます。体験コーナーではたこ作りも。（先着 50 名様まで）

◆物販ブースも多数設置！

キッチンカーによるミニフードフェス、北区産・当別町産野菜の直売など おいしいものが盛りだくさん！！※販売は、有料です。



マタニティ教室《無料》

初めて赤ちゃんを迎える方のための教室です。赤ちゃんの沐浴・着替えの体験や、保健師・歯科衛生士・管理栄養士による講話などを行います。

と き 10月12日(水) 13時30分～15時30分
受け付けは13時から

ところ 北保健センター2階 講堂 (北25西6)

対象・定員 北区にお住まいの初妊婦さんで出産予定日が令和5年2月1日～28日の方とその家族・先着10組 (1組2人まで)

申込 9月26日(月)～10月11日(火)に健やか推進係へ電話またはファクス (ファクスの場合は、行事名、住所、参加者氏名 (ふりがな)、電話番号、出産予定日を記入)

詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181
FAX 757-1187

胃がん・大腸がん・肺がん検診《3種類同時受診可》

北保健センターで胃がん・大腸がん・肺がん検診を行います。

と き 10月21日(金) 9時～11時

ところ 北保健センター1階 (北25西6)

対象・定員 下表をご確認ください。

種類	対象	定員
胃がん検診	50歳以上で、偶数歳の方 (50歳以上で奇数歳の方は、直前の偶数歳のときに札幌市胃がん検診を受診していなければ対象)	先着25人
大腸がん検診	40歳以上の方	先着40人
肺がん検診		なし

料 金 胃がん (バリウム) 1,100円 / 大腸がん (検便) 400円 / 肺がん (胸部エックス線) 無料 (医師の判断で喀痰検査を行った場合は400円)

申込 10月13日(木)までに健やか推進係へ電話またはファクス (ファクスの場合は、住所、氏名 (ふりがな)、年齢、電話番号、希望する検診の種類・日付を記入)

※70歳以上の方、65～69歳で後期高齢者医療制度に加入の方、生活保護世帯の方、市・道民税非課税世帯に属する方、支給給付世帯の方は費用が免除されます。保険証や生活保護受給証明書、課税証明書、本人確認証などの証明できる書類をお持ちください。

※肺がん検診のみの場合は申込不要です。

詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181
FAX 757-1187

情報・プラザ

9/11(日)▷10/10(月・祝)

北区の人口と世帯数
2022年8月1日現在 (前月比)
人口 289,624人 (-25)
世帯数 141,937世帯 (+17)

新型コロナウイルス感染症の影響で、掲載した内容などは変更となる場合があります。

「新川まちづくりセンター」地域自主運営化のお知らせ

新川まちづくりセンターは、令和4年10月1日から地域住民でつくる「新川まちづくり協議会」による自主運営を開始します。住民票交付などの窓口業務は引き続き行います。

詳しくは 地域振興課まちづくり推進係 ☎757-2407

(仮称)屯田高架橋架設工事に伴う通行止めのお知らせ

上記工事に伴い、下記に示す期間は車道・歩道共に終日通行止めとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

通行止め期間

- ①屯田第4横線 ～9月下旬の見込み
- ②屯田4番線 9月下旬～10月下旬の見込み
- ※②は10月下旬～12月中旬まで片側交互通行

詳しくは 建設局土木部工事課 ☎211-2618



▲詳細はこちら

子育て講座《無料》

「抱っことおんぶで育む絆」をテーマに、抱っこと抱っこひものつけ方のコツを学びます。



と き 10月15日(土) 9時45分～11時15分

ところ ちあふる・きた (北25西3)

対象・定員 妊婦さんと3歳未満の子どもの保護者
先着10組程度

申込 9月30日(金)～10月14日(金)に子育て支援担当係へ電話またはファクス (ファクスの場合は、講座名、保護者氏名 (ふりがな)、子どもの氏名、子どもの月齢、電話番号を記入)

詳しくは 健康・子ども課子育て支援担当係 ☎757-2566
FAX 756-0874

広告

住民集団健康診査

とき・ところ 下表をご確認ください。

月日	実施時間	会場
9月21日(水)	9時30分～11時	幌北会館 (北17西5)
9月22日(木)	9時30分～11時	新川公園会館 (新川西3-6)
9月27日(火)	13時30分～15時	新川地区会館 (新川1-4)
9月29日(木)	9時30分～11時	新琴似南会館 (新琴似2-2)
9月30日(金)	9時～11時	十軒会館 (篠路町上篠路312)
	13時30分～15時	拓北会館 (あいの里4-6)

対象・費用 下表をご確認ください。

種類	対象	費用
健康診査	40～74歳で札幌市国民健康保険に加入の方	受診券に記載の自己負担額
	後期高齢者医療制度に加入の方	
	生活保護世帯で40歳以上の方	無料
支援給付世帯で40歳以上の方		
肺がん検診	40歳以上の方	無料(医師の判断で喀痰検査を行った場合は400円)
肝炎ウイルス検査	過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	無料

申込 不要。当日直接会場へ

※健康診査は、受診券と健康保険証(生活保護世帯の方は生活保護世帯健康診査受診券、支援給付世帯の方は本人確認証)を持参してください。

※肺がん検診と肝炎ウイルス検査は受診券不要です。

氏名・年齢・住所が確認できるものを持参してください。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止となる場合があります。ホームページをご確認ください。



詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181

北保健センターおすすめランチ

札幌サンプラザレストランでは、北保健センター管理栄養士監修のヘルシーランチを提供しています。



とき 9月12日(月)～16日(金) 11時～14時

ところ 札幌サンプラザレストラン(北24西5)

メニュー 豚肉の生姜焼き、海鮮シューマイとエビの野菜あんかけ、野菜サラダ、ご飯、そうめん汁、コーヒーまたはウーロン茶
(野菜使用量148g、エネルギー551kcal)

料金 1,000円(税込み)

詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181

北区食改善展《無料》

「たべてすこやか元なからだ」をテーマに、北区産野菜やバランス食の展示などを行います。

とき 9月28日(水)、29日(木) 各日10時～15時

ところ 北区民センター1階 ロビー(北25西6)

申込 不要。当日直接会場へ

詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181

区民交流「ぽっぴいウォーキング会」《無料》

「北区ウォーキングマップ」に掲載しているコースを歩きます。参加記念品も進呈します!



とき・ところ 下表をご確認ください。

月日	実施時間	コース名	集合場所
9月26日(月)	9時30分～12時ごろ	北大・構内 (約4km)	鉄西会館 (北10西4)
9月30日(金)		屯田防風林 (約5.8km)	屯田西公園 (屯田4-9～10)
10月3日(月)		百合が原公園 (約4.6km)	百合が原公園 (百合が原公園210)
10月7日(金)		北大・平成ポプラ 並木(約4.5km)	鉄西会館 (北10西4)

対象・定員 北区にお住まいの方・各コース先着20人(参加は1人1コースまで)

申込 9月13日(火)8時～9月19日(月)に右記コードよりWEBサイトでの申し込みまたは札幌市コールセンター(☎222-4894)へ電話



詳しくは 健康・子ども課健やか推進係 ☎757-1181
FAX|757-1187

広告





1期メンバーの認定式の集合写真



訓練の様子



イスラミックインターナショナルスクールの子どもたちへの防災学習の様子

言語を超えた災害支援を、今。

—札幌災害外国人支援チーム SAFE (Sapporo Assistance for Foreigners in Emergencies)—

市内でもっとも多い約3,200人の外国人が住む北区。彼らが災害時におかれる状況を想像したことはあるだろうか。災害が起きると日本人以上に不安を抱える外国人を支援するSAFE。今回は、バングラデシュ国籍でチームのメンバーであるカマル・シュブロ・サジャッドさん(北区在住)、チームの立ち上げに携わった札幌国際プラザのおたかつむぎ大高希希さんに話を聞いた。



大高さん

サジャッドさん

不安な気持ちに寄り添う

SAFEは、札幌で大きな災害が起ると、札幌国際プラザに設置される「災害多言語支援センター」と協力して、支援活動を行う在住外国人を中心としたボランティアチーム。災害に関する情報を多言語に翻訳・配信したり、避難所を巡回して外国人の相談に乗るなどの活動を行っている。胆振東部地震をきっかけに、災害時の外国人へのサポート体制が不十分であることを痛感し、国際プラザが立ち上げた。SNSを使つてより多くの外国人に情報を伝えたり、外国人がどんなことで困っているかの情報を集める。「支援者が同じ外国人という点で安心を与えられるだけでなく、外国人の不安な気持ちを理解できる、最も身近な存在」。大高さんはそう話す。平時には、地域の防災訓練などへの協力を行っており、最近では外国人コミュニティの子どもたちへの防災学習にも協力した。

分からないことの恐ろしさ

サジャッドさんは「災害ニュースの内容が分からないなど、言語の違いによる情報格差が恐ろしい」と話す。また、避難所では、食べ物や文化の違いから困難を感じる外国人もおり、「そんな方の気持ちに寄り添う役割を果たしたい」とサジャッドさんは語る。

言語の垣根を超えて

大高さんとサジャッドさんは「地域の皆さんには災害時に、外国人が言葉や習慣の違いで困難を抱えていることを知ってほしい。いざという時に助け合える存在になれたら」と話す。また、サジャッドさんは「言葉が分からなくても、フレンドリーにあいさつをしてくれるだけで、とても安心する。災害時に外国人を見かけたら声をかけてほしい」とメッセージをくれた。

【詳細】札幌国際プラザ

(災害時…災害多言語支援センター)

☎211-3670



▲ホームページ

